



19平国県第 6号
平成19年(2007)5月8日

国土交通省道路局長 様

平塚市長 大藏 律子



中期的な計画の作成にあたってのご意見の提出について(回答)

新緑の候、貴職にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃から当市の道路事業に対しまして、多大なるご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成19年4月2日付け、国道企第114号にて依頼のありました標記につきまして、次のとおり回答いたします。

記

1 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- ・ 渋滞対策の推進(バイパスの整備)
- ・ 地域活性化や物流のための都市や交通拠点を結ぶ道路の整備
(広域幹線道路へのアクセス道路等)
- ・ 植樹など道路景観の改善並びに大気汚染や騒音を始めとした自然環境に対する環境対策

2 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- ・ 事業を開始前や途中段階で必要性をチェックするなど事業ごとの評価を徹底する
- ・ 事業の実施にあたって、早い段階から国民の考えや意見が十分に反映されるような取り組みを行う
- ・ 現在ある道路をもっと有効に活用する
(高速道路料金の引き下げ、インターチェンジの増設)

3 その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関するご意見

当市は、広域幹線道路が通っておらず、社会経済活動の円滑化を図る上からも、この広域幹線道路へのアクセスが不可欠であることから、この幹線道路網の整備に併せたアクセス道路の整備が必要である。

また、当市の東西を結ぶ幹線道路は、国道1号、134号の2路線であり、日常的に慢性的な交通渋滞が発生している状況にあることから、現在整備が進んでいる「新湘南国道」、「湘南新道」の早期整備をお願いしたい。

以上